

記録規則

- 1, シーズン中 3 回の記録ミスで失格とする。
- 2, 記録用紙が次のシフトが始まるまでに提出されなかった場合失格とする。(シフト間が短い場合は考慮する)
ただし最終シフトの場合はシフトが終わってから 30 分(20 分後に呼び出しを行う)までに提出されなかった場合に失格とする。
- 3, 記録ミスとは JBCNo. のミス (字の汚さにより解読できないものも含む) 、記録の転記ミス、計算ミス、サイン忘れなどのことを指す。
記録を打ち込んだ後の訂正は認めない。
複数の記録ミスがあった場合まとめて一つのミスとしては扱わず別々のミスとして扱う。
(例) 計算ミスと No ミスがあった場合ミスは 2 回。
- 4, チーム戦の記録ミスはサインを書いた選手のミスとする。
- 5, 失格とは失格の条件を満たしたときの試合のスコアを男女問わずすべて 100 にすることを指す。
例えば 9G の試合だった場合、6G までの記録用紙を提出した時点で失格になったときは 9G すべてのスコアを 100 とする。
- 6, チーム戦で失格が出た場合はチームとしてのスコアは変わらず勝敗は変化しないが、サインした人のスコアがアベレージに反映されなくなる。
- 7, 原則としてチーム戦では試合に出ている選手がサインをする。
- 8, チーム戦においてブラインドの選手のスコアは 0 とする。
- 9, 記録ミスがあった場合シフト間で呼び出しを行うので必ず確認に来ること。
(シフト間の時間が短いときは試合中に伝える場合もある)